



# 大阪府・市の震災がれき受入を止めよう！

震災がれき  
処理予算が通過

七月二七日、大阪府議会  
本会議で、岩手の震災が  
れき処理予算が通りまし  
た。公明や維新以外の党  
派・会派からは反対意見  
があり、傍聴席から拍手  
が起こりました。

それでも公明が賛成に  
まわったため予算案は通  
過してしまいました。

大阪府・市のがれき受  
け入れについては反対運  
動が起こり、市民から多  
数の反対の嘆願書、陳情

書が届けられました。

それが功を奏したのか  
付帯決議が付けられまし  
た。それは①市民や業者  
に十分な説明を行うこと  
②細野大臣も認めた砒素  
や六価クロム、アスベス  
トなどの有毒物質の検査  
を適切に行い、すみやか  
に発表すること③安全が  
確認されるまでは試験焼  
却も完全焼却も行わない  
ということです。

少しはましなのかな？  
と思う反面、予算がつい  
たということは執行にむ  
けて計画が進んでいくと

いうことであり、市があ  
きらめるまで運動を強め  
なくてはと思います。

舞洲で焼却、夢洲に埋  
め立て！？

このがれきが普通のが  
れきだったら反対などな  
かったでしょう。福島第  
一原発がいまだ収束せず、  
放射能が漏れている状態  
で、放射能汚染されたが  
れきが運ばれてくる、燃  
やされる、空气中に放射  
性物質が放出されるとい  
うことが問題なのです。

この焼却、埋め立てに  
ついて、大阪市は此花区  
民を対象に三度にわたっ  
て住民説明会を行いまし  
た。そこで説明されたこ  
とはこうです。

◎岩手県は福島原発か  
らは相当距離が離れてお  
り福島のがれきと同じで  
はない。安全確認、安全  
対策をきちんとする。

◎受け入れるがれきは一  
〇〇ベクレル/kg以下。  
焼却工場では  
バクフィルター  
という排ガス



処理設備があるのでセシウムはほぼ100%除去、収集できる。

◎焼却灰は夢洲（此花区北港処分地）に埋める。

放射性セシウムは施設内にほとんど封じ込められ、二四三年後には、非常に低い濃度になっている。

セシウムの半減期を計算してこんなことを言っているのですが、二四三年間、地震や津波、事故がないと誰が保証するのでしょうか。

100ベクレル/kg以下は安全か

この100ベクレル/kgというのは政府が出し

た食品の基準と同じです。だから安全というのですが、その食品基準そのものが高すぎるのです。

セシウムの体内蓄積量が体重1kgあたり20ベクレルに達すると代謝の不調が出てきます（注）。

そうならないためには、一日あたり8ベクレル以下に抑えなければなりません。政府の基準はあまりにもでたらめです。

注：ゴメリ医科大学初代学長、バンダジェフスキー博士の研究による。

バッグフィルターは集塵専用

ゴミ焼却場に設置され

ているバッグフィルターは集塵用で放射性物質を除去するものではありません。市は800度以上で燃やしバッグフィルターに行くまでに200度まで下げるから、いったんガス化したセシウムはそのとき煤塵に凝集したり吸着する。だからほぼ完全に除去できると言っています。しかし机上の計算でしかありません。

スムーズに200度まで下がらない場合もあります。そのときはフィルターに穴があき、セシウムが吸着した煤塵が空気に放出されます。

た煤塵が空気に放出されます。



住民説明会は形だけ

此花区住民説明会参加人数は六四九人。他の区民への説明会もまだです。

住民への説明責任を果たしたとは言えないこの段階で予算を決めてしまうのはおかしいです。

放射能は移動させない拡散させないのが鉄則。東北から関西に避難してきている方も多いのです。

関西は安全な食べ物供給地、避難地として維持するのが東北への支援となるのではないのでしょうか。